

30歳から始める

目指すは三十路の星!

# ドリフト 修練塾



今月の課題

## 中級テクの「マンジ」 をマスターしよう

photo — 菊地淳智

report — 佐藤 圭

取材協力 — エビスサーキット

▼なんとマサがニューマシンを投入。でも、うまくできないのは同じ。前回、あれだけハテにぶついたらヒビるのも仕方ない?



▼雪道で特訓する予定だったんだけど、1月中旬から急に暖かくなっちゃって雪がない! 調べてワケで、おなじみエビスサーキットで、大会に向けた練習することに。まずは直線上にハイロンを置いての連続直ドリ、通称「マンジ」からチャレンジだ。先月のクラッシュが尾を引いてなければいいけど……



**さて**、この連載もスタートしてからそろそろ1年。ウデはまだ未熟だけど、ひとつの区切りとしてメジャーな大会に出場させてみようと思うんだ。どんな大会だった? そりゃ「バトドリGP」に決まってるじゃん。4月に富士スピードウェイで行われる開幕戦に強制出場させるので、ぜひコイツらの醜態を見にきてくれよ!

なぜバトドリなのか? その理由は至ってカンタン。あれだけ3速進入の練習をしたのに、ちよっとエスケープゾーンの小さいコースを走らせたら、アツという間に刺さっちゃうんだもん。バトドリは基本的にハイロンコースなので、クラッシュする心配はないからね。それでいて勝ち上がるにはテクニックも必要なので、ウデ試し(になるのかな?)にはピッタリと考えたわけだ。

だから今回はエビスサーキット西コースのストレートを使い、連続した直ドリをメインで教えることにした。2速でクラッチを蹴って進入するんだが、大切なのは蹴る位置。あまりハイロンに近すぎると2回目に振り返すタイミングが遅れてしまう。この遅れが尾を引いて、最後までギクシャクするので要注意だ。蹴ったらカウンターの速度を調整。今回はハイロン間隔をわり

と広めに設定したので、ブレーキも使ったほうがやりやすいはず。車速が落ちるとリヤが戻ろうとするから、その動きを振り返りに利用しよう。向きが変わったらすかさずカウンターを当ててアクセルオン。2つ目のハイロンを過ぎたあたりでアクセルを抜き、再び速度をコントロール。あとはこれの繰り返し!

午前中フルに練習させたんだけど、成功率は10%くらい……。2本目のハイロンへたどり着く前にスピンしちゃうんだよ。もう少し頑張ってもらわないと、バトドリに出てもドリフトしたいんだかスピンしたいんだかわからなくなっちゃうぞ。

で、午後からはD1も開催されているエビスサーキット南コースへ移動。といっても、全開で走ってことじゃない。今まで本格的な大会で使われるコースを走ったことがないから、度胸試しってところかな? とにかく、3速の進入に慣れてほしいんだよ。この1コーナーは嫌でも3速だろうから、格好の練習にもなるでしょ? バトドリまで残すは1カ月。次回が最後の練習になりそうなんだけど、どうしよう!?

先生!  
そんなところにいたら  
危険です!

どうせ  
スピンするから  
平気だつての!



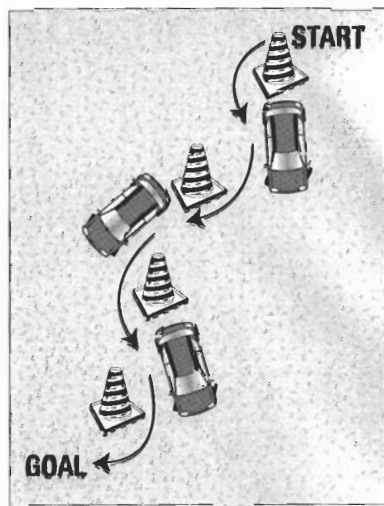
### 目標はなんと バトドリ出場!? 見せるワザと度胸を 身につける!!

▼こんな場所において危なくないかって？ まったく問題なし。だって、80%以上は1本目のハイロンでスピンしちゃうんだから。



## 成功率が低すぎ！ もっと精進すべし

ビギナーは駐車場のような広い場所を使い、ハイロン同士の間隔を狭くして1速で練習するのがいいだろう。2速でスピードを上げるのはそれに慣れてからでも遅くはないぞ。この連載では遅くなってしまったけど、「マジ」は本来「8の字」の次くらいにマスターしたい課題なんだ。これができれば自然とスムーズに立ち上がれるようになるし、カウンターのタイミングも身につくはず。最大の秘訣は、最初のハイロンより手前でクラッチを蹴ること。マサも竹ちゃんも、このタイミングが遅いからうまくできなかったわけ。



▲こんな感じでハイロンを設置。西コースの1コーナーからホームストレートに向かって逆走するカタチだ。コース幅はかなり広いので、コレならコースアウトもしない？

◀先月のクラッシュで「コンクリートウォール恐怖症」になったマサ。おかげで、エスケープゾーンの広い1コーナーを使うことに。

## 板金した竹ちゃん

竹ちゃんはぶつけたリヤまわりを板金してきた。バンパーやテールレンズはネットオークションにて格安で入手し、フレーム修正機にもかけたんだとか。塗装までは間に合わなかったみたいだけど、コレはコレで10年くらい前のドリフト仕様みたい！



▲クルマはかるうじて直ったけど、今度は寝不足で本人の体調が最悪。何度も振りっ返ししていたら、酔ってしまったみたい……。



▲同じくネットオークションで衝動買いしたGTウイング。今風のローマウントだけど、よく見るとけっこうボロい。価格は1050円

## ハコ替えしたマサ

このページの名物(?)だったアルテッツァ譲のS14から、なんとピッカピカのS14後期にグレードアップしたマサ。車高調とLSDが付いて60万円ってのは安いけど、試乗したチンゴ先生いわく「足は抜け気味だしLSDもあまり効いてないぞ」とのこと。



▲エンジンは完全ノーマル。前置きインタークーラーが装着されていた前のS14よりはさすがに悪い。ま、キレイだから許せるけどな。



▲最初のS13時代から使っているウェッズのSA-90。散々こぼれアウトしたにもかかわらず、いまだに無事なのは頑丈さの証だ！

ぶつけなかっただけでも今日のところは満足！

70点



カウチングのわかんない！

50点



## 次回予告

### バトドリを想定したコースで練習

●ヤバイ！ さすがにこのレベルではバトドリになんて出せないよ。こうなったら、どこかひろ～い駐車場を借りて「仮想バトドリコース」を作っちゃおう。なにしろウチの生徒2人は「本番超強い」らしいからね。ちまつとズルい気がしないでもないけど、こうでもしないと単なるスピン大会になっちゃいそう！

▶後ろに見えるカベがくせ者だ。コース幅が狭いうえ、最終5字の縁石に車重と挙動を任せると、今までは何とかなって来たけど、今までは何とかなって来たけど、今までは何とかなって来たけど……

## D1も開催される「南コース」にチャレンジ!

エビスの南は手ごわいコースとして有名。というのも最終コーナーがS字、しかも下っているんで、ライン取りを間違えるとあっさりカベに張り付いてしまうんだ。雨が降るともっとヤバイ。グリップが急に落ちるので、クラッシュ率はイッキに高くなったよな～。マサや竹ちゃんもたてて手に2回ほど突っ込んだよな～。マサや竹ちゃんもたてて手に2回ほど突っ込んだよな～。マサや竹ちゃんもたてて手に2回ほど突っ込んだよな～。

